



署名

109,287筆に

核兵器全面禁止 政府は提唱せよ 廃絶条約の交渉 NPT会議を前に原水協が申し入れ

4月15日現在

組織名	署名数	備考
県労会議	534	
自治労連	4188	
高教組	4324	
県医労連	19200	
生協労組	2531	
県人権連	3387	
県民医連	47109	
県商連	1267	
新婦人	8177	
平和委員会	990	
矢掛の会	1588	
奈義町の会	350	
水島原水協	11551	
玉浅原水協	2925	
笠岡原水協	24082	
高梁原水協	2448	
美作原水協	2250	
赤磐原水協	939	
新見原水協	400	
岡山医療生協	18505	
倉敷医療生協	20724	
津山医療生協	2065	
岡山民商	866	
協同プランニング	1384	
中央福祉会	214	
林病院	3157	
民医連その他	393	
PPO	1800	
国民救援会	13	
日中友好協会	17	
6・9行動	739	
事務局扱い	150	
瀬戸内原水協	245	
県生健会	1759	

日本原水協は4月14日、日本政府に「核兵器禁止条約の交渉開始の提唱、日米核密約の破棄、非核三原則の厳守・実行」を申し入れました。

これは、昨年9月の国連安保理で鳩山首相が唯一の被爆国として「非核三原則の堅持」「核兵器廃絶の先頭に立つ」と公言した。5月3日から始まるNPT再検討会議では「核兵器廃絶を実現するためのイニシアチブの発揮を」と求めたものです。その内容は

核兵器前面禁止・廃絶条約の交渉開始を提唱すること。

国連加盟の3分の2の国(124国)が交渉開始決議に賛成、核保有国の中国、NPT未加盟のインド、パキスタン、北朝鮮も賛成した。保有国が決意さえすれば開始可能だ。600万を超える国民の声を反映させてほしい。

日米核密約を破棄し、非核三原則を厳守・実行すること。

問われているのは米の政策でなく、密約で国民を欺いた過去にどう決着をつけ非核三原則を主体的に守るかである。



西村政務官〔中央女性〕に申し入れる原水協代表〔14日〕

笠岡 市民の44%相当の24082筆 矢掛・奈義町でも住民10%の達成へ

岡山県内の署名は4月15日現在109,287筆となりました。笠岡では5万5千市民の44%に相当する24082筆〔市外の住民署名を含む〕になりました。なんとしても過半数をやりきろうとNPTにむけ最後の奮闘を繰り広げています。「矢掛の会」では1588筆と町民の10%を超えました。奈義町では現在350筆ですが、4月末までに町民の10%、500筆を達成する勢いで取り組んでいます。

署名の集約をしてください!

職場、地域で集めた署名を国連に届けるために4月30日の出発までに代表に渡してください。代表のいない組織・地域の署名は県原水協へ、4月25日ごろまでに届くよう送ってください。

◎印は、県民医連とダブリをふくみます。